

広報

第981号

# いながわ

5月

令和3年  
(2021年)



お兄ちゃん、お姉ちゃんたちに見守られながら(楊津小学校)※詳細は31ページ

特集

ペットと人が  
幸せに暮らすために

- 地域活動団体登録制度スタート ○ 6
- 消費者トラブルにご注意を! ○ 10
- 瞬(ときめき) 川内 元子さん ○ 25
- いながわ特派員報告
- 畑や家庭菜園の土づくりに!  
環境に優しいパークチップ ○ 28

新型コロナウイルスワクチン接種

5月25日開始!!

※詳細は8ページ



ワクチン接種に向けたシュミレーション

# ペットと人が

# 幸せに暮らすために



▽問合せ 農業環境課 (☎766・8709)

近年のペットブームにより、全国的にペットを飼う人が増加しています。そのような中、一部の飼い主のマナーが悪いことで、町や兵庫県動物愛護センター（以下、動物愛護センター）にはペットに関する多くの相談が寄せられています。地域社会の中で、ペットと人が共に暮らすためにはどのような気をつけなければならないのでしょうか？今号では、ペットの正しい飼い方や飼い主の責任などについて、動物愛護センターの大坪さんにお話を伺いました。



## 多様化するペット事情

皆さんはご自宅などでペットを飼われていますか？  
 ペットは、飼い主さんやその家族に「癒し」や「安らぎ」を与えてくれる大切な存在ですね。  
 昨今はペットの種類も多種多様となり、皆さんのライフスタイルに合ったペットを飼えるようになりました。

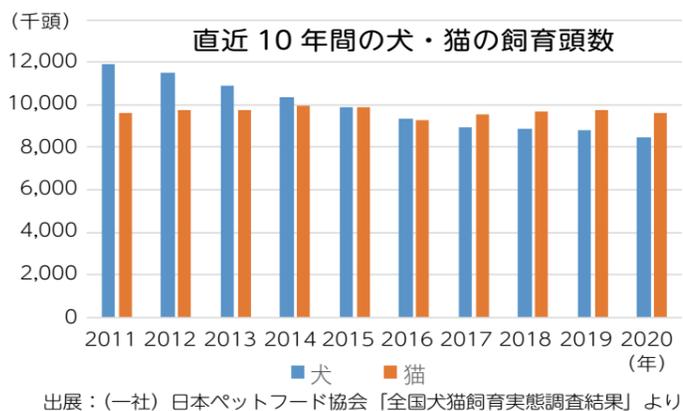
## 犬と猫の飼育頭数が逆転

そのような中、昔からペットの代表格として人気が高いのは「犬」と「猫」です。  
 犬は、古くから狩猟などのパートナーとして人間と生活を共にしており、時代の変化の中でペットとして好まれるようになりまし

た。このため、日本ではペットとしての飼育頭数が多く、「ペット」といえば犬」と思われている人が多い状況です。  
 しかし、犬をペットとして飼う場合は朝夕の散歩やしつけなど、一緒に過ごせる時間を多く取ることができなければ、適正な関係性を築くことができません。また、マンションやアパートなどでの飼育が難しいことなどからも、最近では屋内で飼うことができる猫が好まれるようになってきています。

（一社）日本ペットフード協会の調査によると、2017年に初めて猫の飼育頭数が犬の飼育頭数を上回るなど、ペットの主流が猫になりつつあることがわかります。このようなことから、最近特に猫に関する相談が多く、中

でも「猫が家の前の道路や自宅の庭などに糞尿をして困っている」という内容が多く寄せられています。



## 飼い主の「責任」を考える

安易な気持ちでペットを飼い始めてしまうと、思いがけず飼い主さんの負担となってしまうたり、近所の方々へ迷惑をかけてしまう場合があります。

ペットを飼い始めたら、「最期まで飼いきる」ことが飼い主さんの責任です。4ページでは、「ペッ

トを飼う前に考えてほしいこと」を紹介していますので、これからペットを飼いたいと考えている方は、是非チェックしてみてください。

## 無責任な餌やりが負の連鎖に

公園などをテリトリーとして自活している猫に対して、「かわいそうだからエサをあげている」というお話を聞くことがよくあります。猫は繁殖力が非常に高く、成猫になると年間10頭以上の子猫を産むこともあります。猫に無責任なエサやりをすることで繁殖が進み、結果的に不幸な猫を増やしてしまうことにもつながります。  
 「かわいそう」という気持ちはよくわかります。捨て猫に関わりたい、またはエサをあげたいという場合は、その猫を責任を持ってご自身で飼ってあげるようにしてください。



兵庫県動物愛護センター  
 大坪 幸司 主査（獣医師）

災害時に大切なペットを守るために

## 同行避難について考えましょう！

### 「同行避難」とは

災害時、大切な家族であるペットを連れて、一緒に避難することを「同行避難」といいます。10年前に発生した「東日本大震災」の際には、同行避難が浸透しておらず、多くのペットが命を落としました。また、置き去りにされたペットは野生化し、人に危害を加える可能性があるだけでなく、人獣共通感染症の発生など公衆衛生上の問題にもつながる恐れがあります。

ペットとの同行避難は飼い主さんの責任です。西日本では、「南海トラフ地震」の発生なども危惧されているので、しっかり考えておきましょう。

### 災害用備品を準備

災害時に備え、以下の物品を持ち出せるようあらかじめ準備しておきましょう。ペットの種類などにより、必要なものは異なります。それぞれ必要なものも確認しておきましょう。

- 療法食、薬
- ペットフード、水※5日分以上
- キャリーバックやケージ（クレート）
- 予備の首輪、リード
- ペットシート
- 排泄物の処理用具
- トイレ用品
- 食器
- ガムテープや黒の油性マジック
- 健康手帳

### クレートトレーニングをしておきましょう！

災害時は、迅速に避難するために小型犬や猫をクレートに入れて避難します。避難所でもクレートなどに入れておかなければならないので、狭い場所でも吠えたり、暴れたりしないよう、日頃からトレーニングしておきましょう。



▲災害時に必要なペット用備品の展示

▶クレートトレーニングの様子（トレーニング中の犬（右上）、トレーニング後の犬（右））

### 「ペット防災展」開催中

動物愛護センターでは、6月末まで災害時の備えに関する展示を行っています。お越しの際はぜひご覧ください。

## ペットの飼い方に関する相談など



### 兵庫県動物愛護センター

▶業務内容 動物管理・愛護業務、ペット適正飼養に関する展示、動物（猫）とのふれあい、犬のしつけ方教室など

▶問合せ 同センター（☎06-6432-4599）

※ふれあい、しつけ方教室は要事前予約、詳細はホームページ

動物愛護センター  
ホームページ



## あなたは責任を持って

## 最期まで飼えますか？

動物を飼育する前に、その動物を適正に最期まで飼い続けることができるのかどうかを考えてみましょう。

その結果、飼い続けることが困難だと思った場合は、人のためにも動物のためにも「飼わない」という選択をしてください。

### ペットを飼う前にチェックしよう！

- その動物が寿命を迎える時まで、あなたやあなたの家族は飼い続けることができますか？
- あなたの健康や生活に万が一のことがあった場合、代わりに飼ってくれる人はいますか？
- エサ代や予防接種、病気になった時の治療など、経済的負担に耐えることができますか？

### POINT！

#### 飼う前に寿命の確認を！

飼おうと思う動物の寿命や成体時の大きさを調べてみてください。中には、何十年も生きる動物もいます。

#### 万が一に備えて引き取り手の確保を！

飼い主が高齢の場合などは、万が一の場合に備え、引き続いて飼育してくれる人をあらかじめ確保しておきましょう。

#### 外来種はより注意が必要です！

外来種を飼う場合は、外来生物法や特定動物の指定を受けていないか、希少生物の保存の法律の規制を受けていないかなどの確認も必要です。

## 犬を飼う場合

適切な「しつけ」ができますか？

犬を飼う場合は、毎日朝夕の散歩やしつけなど、「犬と一緒に過ごす時間」が必要です。「しつけ方教室」などで正しい飼い方やしつけ方を学ぶことなども心がけましょう。

狂犬病の予防接種は必ず受けましょう

狂犬病は、犬から人に伝染し、発症してしまうと致死率が100%という恐ろしい病気です。現在国内では感染している犬は確認されていませんが、国外では犬から人に伝染し、年間約5万人が亡くなっています。毎年必ず狂犬病ワクチンを接種し、感染予防に努めましょう。

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、集団接種がありません。かかりつけの動物病院で個別接種をお願いします。

## 猫を飼う場合

完全屋内飼育をオススメしています！

猫を外飼いすると、交通事故や猫同士のけんかにより怪我をしたり、病気をうつされたりする可能性があります。また、糞尿などで近隣へ迷惑をかけてしまい、トラブルの原因になってしまうこともあります。猫の安全を守りながら、楽しく生活するために、猫は完全屋内飼育をしましょう。

避妊去勢手術を受けましょう

猫は年に約2回発情期がみられ、鳴き声やマーキングなどの行動によって、飼い主さんや近隣の人へ迷惑をかけてしまう場合があります。飼育できない猫を増やさないことや生殖器由来の病気を予防するためにも、避妊去勢手術は必ず受けましょう。